

2022年3月24日

全従業員の4割、約11,000人の認知症サポーターを養成 『認知症サポーターキャラバン』特別賞を受賞

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 哲也、以下イトーヨーカ堂）は、このたび、全国キャラバン・メイト連絡協議会が主催する「認知症サポーターキャラバン令和3年度表彰式」において“特別賞”を受賞したことをお知らせいたします。

イトーヨーカ堂は2014年より、店舗におけるご高齢のお客様に対する接客についてのご要望等のお問い合わせが本部に増加した事を受けて、認知症サポーター養成の取り組みを開始いたしました。取り組みをする中で、地域の行政や地域包括支援センター等との連携強化を行いました。これまでに、全従業員の4割、約11,000名の認知症サポーターを育成し、店舗における従業員の適切な接客対応などのサービス提供と地域住民としてのサポーター活動による地域貢献を進めておりました。

今回受賞した、“特別賞”ではイトーヨーカ堂が認知症サポーターの養成や、自治体との協定締結にも積極的であり、協定をスタート地点としてご高齢の方を含む多様な住民が集う場を提供することを通し、介護予防や見守りにも貢献するコミュニティの拠点となっている点を評価いただきました。

<認知症サポーターとは>

「認知症サポーター」は認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。その上で、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。認知症サポーター養成講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守る、まちなかで困っている人がいたら手助けすることも立派な活動の一つです。

「認知症サポーター」は、自治体（市町村・都道府県）または企業・職域団体（従業員を対象とする）が実施する「認知症サポーター養成講座」（90分）を受講すれば、だれでも認知症サポーターになることができます。

1. 「認知症サポーターキャラバン表彰式」について

全国キャラバン・メイト連絡協議会が主催する「認知症サポーターキャラバン表彰式」は、毎年1回、企業や自治体等における認知症サポーターの活動の先駆的な取り組みを表彰するもので、2011年から始まり、今回で12回目を迎えます。

2. 受賞内容

受賞名：特別賞

《ご参考》

全国キャラバン・メイト連絡協議会 URL：<https://www.caravanmate.com/>

以上